

# ライブリンク

2021年度 第2号



## 「朝どく＝朝の読書」

南犬飼中学校では、8:05～8:20までの15分間、朝の読書をしています。「朝の読書」は、1日を落ち着いてスタートしたり、読書を通して自分自身を見つめ直したりできる大切な時間です。また、生徒のみみなさんが活字に触れ、伸びやかな感受性を発揮し、想像力をふくらませる貴重な時間でもあります。

“朝の読書の4原則”は「みんなでやる・毎日やる・好きな本でよい・ただ読むだけ」です。とてもシンプルな取り組みです。生徒も先生も、教室にいる全員で、毎朝本を読みましょう。



今、図書室には、期間限定で『朝の読書コーナー』があります。おすすめの本を集めてありますので、自分にぴったりの本を見つけてみてください。



## 図書委員会からのお知らせ

各クラスに、下のような「リクエストカード」が設置されています。図書室に置いてほしい本がある人は、このカードに必要事項を記入の上、図書委員に渡してください。

リクエストをお待ちしています!

<p><b>リクエストカード</b></p> <p>☆図書室に置いてほしい本を書いて、図書委員に渡してください。</p> <p>☆図書委員はこの紙を受け取ったら、図書委員会の先生に渡してください。 (原先生、金子みゆ先生、谷口先生、楳崎先生)</p>	<p>この本を置いてください</p> <p>年 組 番</p> <p>本のタイトル:</p> <p>著いた人の名前:</p> <p>出版社(分かれば):</p> <p>書いたら、図書委員か図書先生に出してください。</p>
---	---

学級文庫始めました  
今月から、各クラスに学級文庫を置いています。読んでほしい本を、図書委員が選びました。朝読に利用してください。

また「学級文庫にこんな本があったら良いな」という希望がありましたら、図書委員さんに教えてください。次回の学級文庫に入るかもしれません☆



「うちどく=家読」ってなに??

「うちどく (家読)」とは、家庭で読書を楽しみ、気軽に感想などを語り合い、きずなを深めてほしいという思いが込められた読書活動です。

現代は、大人も子どももそれぞれに忙しく、落ち着いて本を読む時間がない、あるいは自宅に本棚がないという家庭も多いのではないのでしょうか。

「うちどく」にルールはありません。家族みんなで好きな本を読む、お互いに感想を聞いてみる、話題の本を教え合う、一緒に本や図書館へ行ってみるなど内容は自由です。

感想を話したり、人にすすめたりして言葉にすることで、コミュニケーション能力や読解力、表現力を高めることにもつながります。

生徒のみなさんもおうちの方と一緒に、心の豊かさを育める  
「うちどく」を始めてみませんか!!



新しい本のご案内 「本屋大賞/ミネート作品」「人気漫画のノベライズ本」「SNSで話題の料理本」など、新しい本がたくさん入荷しました☆ 図書室入り口にまとめておいてあります！  
1階ホールにも本の紹介ボード設置中です！ ぜひチェックしてみてください！

